

# 一般質問通告書

H29年11月14日

前

午 / 時 10分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

H29年11月14日

湖西市議会議長 二橋 益良様



湖西市議会議員 中村博行



質問方式 (○を付ける)	一問一答	一括の質問答弁・一括と一問一答
番号	主題	
1	市立湖西病院の経営について	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	市立湖西病院の経営について

### 質　問　の　要　旨

#### (質問しようとする背景や経緯)

平成 24 年度までは市長が病院の管理者として運営してきましたが、決算は赤字が続いておりました。市長が兼務では病院運営に市長の判断を仰ぐことになり、自主性を活かす経営には不向きとして、平成 25 年度より公営企業法全部適用へ移行し、市長とは別に管理者を置くことになりました。病院長が管理者を兼務してきましたが、平成 29 年 4 月に兼務を解き、新管理者が 12 月より着任されます。これまで病院の意向を尊重して運営してきましたが、市からの繰出し金は増えるばかりです。公営企業である湖西病院は独立採算制を基本としていることから、現状は何が問題なのか確認したいと思います。

#### (質問の目的)

市民病院としてのあり方を考える。

#### (質問事項)

1. 現在の財務規定では、会計科目が複雑であり、実際の財政状況がつかみにくい。財政状況や運営状況を適正に把握し、他と比較可能な会計情報を作成するため、厚生労働省が示している病院会計準則に沿った財務規定を取り入れていってはどうか。
2. 公営企業法を全部適用し、独立採算性で運営していく方針であるならば、収支に見合った給与等の規定や、専決規則などを検討していくべきと考えるがいかがか。
3. 病床利用率を上げるために、市民のニーズに合った使いやすい病院である必要があるが、市民病院としての今後の方向性をどのように考えているか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一般質問通告書

29年11月14日

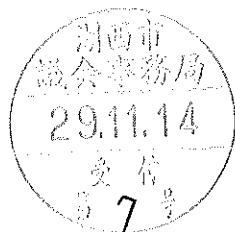
前

午時 15分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成29年11月14日

湖西市議会議長 二橋益良様



湖西市議会議員 萩野利明



質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁・一括と一問一答
番号	主題
1	移住促進に向けた取り組みについて
2	障がい福祉サービスの「65歳の壁」について
3	「ゾーン30」の効果を上げる取り組みは
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	移住促進に向けた取り組みについて
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>湖西市への移住者を増やすことは、人口減少に歯止めをかける有効な手段と考える。また、影山市長も「人口減少に歯止めをかけ、人口を増やす」と言っているが、湖西市には移住者を増やす総合的な施策が見当たらない。伊東市では移住促進連絡会議を立ち上げ、総合的な取り組みを行っている。この中には、市民はもちろんのこと移住者も参加している。</p>	
(質問の目的)	
<p>人口減少に歯止めをかけ、人口を増やすための湖西市ならではの施策に取り組んでいただきため質問する。</p>	
(質問事項)	
<p>1、最近の湖西市への移住者の現状をどう捉えているか。</p>	
<p>2、移住してきた人たちから話を聞いたか。（どんな理由で転居してきたのか。湖西市の印象。湖西市に何を望むか。何が不足していると思うか。など）</p>	
<p>3、今後、就業、住居、子育て・教育、医療・福祉、交流・体験、市民や地域団体等との連携、情報発信などさまざまな観点から検討する移住促進会議のようなものを立ち上げる考えはないか。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主　　題
2	障がい福祉サービスの「65歳の壁」について
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>障がいのある人にとって、障がい福祉サービスは必要不可欠なものである。ところが65歳の誕生日を迎えると、介護保険に移行し、住民税非課税世帯であれば無料で利用できていたサービスに負担料がかかるようになる。これは障がい者にとって大きな負担であり、手を差し伸べる必要があると考える。</p>	
(質問の目的)	
<p>障がいのある人たちにとって介護保険サービス料の負担は大きい。行政として何らかの支援が必要と考える。</p>	
(質問事項)	
<p>1、介護保険に移行した障がい者がサービス利用を減らしたり、引きこもりがちになる事例もあるが、本市の状況はどうか。把握しているか。</p>	
<p>2、これまで障がい福祉サービスを受けていた住民税非課税世帯の人が介護保険に移行したことにより、料金負担が困難であることを理由にサービス利用を減らす状況があるならば、何らかの支援が必要と考えるがどうか。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主　　題
3	'ゾーン30'の効果を上げる取り組みは
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>新居地域にある「ゾーン30」はあまり効果を上げているように見えない。通学路にもかかわらずスピードを出す車や、お年寄りの横をスピードを出して走る車など、危険を感じる。ドライバーが「ゾーン30」を意識していないのではないかと思える。</p>	
(質問の目的)	
<p>子どもやお年寄りの安全を確保するため、ドライバーに「ゾーン30」の意味を意識させ、徹底させるため。</p>	
(質問事項)	
<p>1、「ゾーン30」について十分に広報などをを行い、市民やドライバーにこの意味が理解されていると考えているか。</p>	
<p>2、カラー舗装などで、「ゾーン30」を意識させ、注意を促すことも考えるべきではないか。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一般質問通告書

29年 11月 14日

前

午 4時 50分 受付

後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

29年 11月 14日

湖西市議会議長 二橋 益良 様



湖西市議会議員 竹内祐子



質問方式 (○を付ける)	一問一答 • 一括の質問答弁 • 一括と一問一答
番号	主 题
1	歳入確保について
2	市民会館について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	歳入確保について
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>平成 29 年 9 月現在、国の借金は約 1,080 兆円。国民一人当たり 834 万円と危機的な状況となっている。湖西市の平成 28 年度決算では市の借金は 308 億円。一人当たり 51 万円。市では人口減少、少子高齢化で医療介護の問題、子ども子育ての問題、公共施設の老朽化問題等課題は山積している。市長は元財務省出身で国へ足を運び財源確保に頑張っている。防災減災対策をはじめ子育て支援や雇用対策、高齢者対策、公共施設やインフラの老朽化対策など財政は増え硬直化し次世代への負担が懸念される。そこで今後の歳入確保について考え方を伺う。</p>	
(質問の目的)	
<p>持続可能な財政運営を行うための歳入確保についての考え方を伺うため</p>	
(質問事項)	
<p>1. 今後の税収入の見込みは。</p>	
<p>2. 未収額や不納欠損を減らすために、税やそれ以外の料金などの徴収・管理を一元的に行う専門の課をつくり、確実な歳入確保を図ってはどうか。</p>	
<p>3. 総務省は本年 4 月ふるさと納税の返礼率を「3 割以下」とすることと通知を出した。このような中、ふるさと納税による収入を今後も確保していくための市としての考え方を伺う。</p>	
<p>4. 広告事業収入等の税外収入増に向けて新たな方策は考えているか。</p>	
<p>5. 市が保有している資産活用についての考え方を伺う。</p>	
<p>6. 浜名湖西岸工業団地の企業誘致の現状と、推進していくための方策を伺う。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主　　題
2	市民会館について
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>市民会館は子どもや市民団体の活動発表の場、文化交流の場、講演会等果たしてきた役割は大きい。市民会館建設については早期実現を求められるが、少子高齢社会に必要な施設は何かという声も耳にする。市民の声に耳を傾け湖西市の拠点となることを期待したい。</p> <p>市民会館建設については将来負担が少ない手法で、次世代にツケを残さない取り組みを希望する。</p>	
(質問の目的)	
将来に渡って必要とされる公共施設であってほしいため	
(質問事項)	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 再配置計画では第2期（2021年～2025年）で建て替える計画になっているが、市民会館の必要性についての見解を伺う。</li>   <li>2. 市民会館を利用していた団体の現状及び市民会館の廃止により活動できなくなった団体などからの相談はあるか。</li>   <li>3. 現時点での検討（場所・機能・手法）状況を伺う。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一般質問通告書

平成29年11月15日

前  
午9時56分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成29年11月15日

湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会議員 高柳達弥

質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁・一括と一問一答
番号	主題
1.	湖西市の男女共同参画推進のための取り組み状況について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	湖西市の男女共同参画推進のための取り組み状況について
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>湖西市男女共同参画推進条例を平成27年4月に施行し、推進に関する基本理念に基づき、施策を総合的かつ計画的に推進するため平成28年3月に第3次計画（男女がいきいき輝くまち・こさい）が策定された。こうした中、これまでの男女共同参画社会の実現に向けた取り組みの状況と市議会から平成29年3月議会で提言した、男女共同参画推進体制や条例などについての課題に対してその検討状況を伺い、これから男女共同参画に関する取り組みの参考とし市民の誇れる未来あるまちづくりを目指すため。</p>	
(質問の目的)	
<p>男女共同参画社会づくりに向けた取り組みを総合的かつ計画的に推進し、すべての人が均等に責任を負って社会に参画するため</p>	
(質問事項)	
<p>1. 男女共同参画推進計画の進捗状況とこれまでの主な取り組みと成果を伺います。</p>	
<p>2. 男女共同参画の推進に関する施策を総合的かつ計画的に進めるための課題や障害は何か。また議会からの提言について、どのような対応や協議がされたかを伺います。</p>	
<p>3. 各種団体役員の女性登用が進んでいないと感じるが、特に自治会役員への女性登用についての考え方を伺います。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一般質問通告書

29年11月15日

前  
午10時40分受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

29年11月15日



湖西市議会議長 二橋益良様

湖西市議會議員 馬場衛



質問方式 (○を付ける)	一問一答	一括の質問答弁・一括と一問一答
番号	主題	
1	人口減少社会を減速させる取り組みについて	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	人口減少社会を減速させる取り組みについて
質　問　の　要　旨	
<b>(質問しようとする背景や経緯)</b>	
<p>我が国においては急速な少子高齢化社会が進行しており、平成 17 年をピークに減少局面に入っています。人口の減少および高齢化は、労働力の減少や地域社会の活力の低下となり、農業にあっては耕作放棄地の増加や森林の荒廃による自然災害、社会保障費の増加等さまざまな面に大きな影響を与えることになります。</p>	
<p>本市は平成 22 年 3 月新居町との合併により、同年 3 月末で、人口 62,700 人余のまちとなり、市の要件である 50,000 人を充たしました。</p>	
<p>公共施設等総合管理計画の、現況と課題のなかで、湖西市の人口の現況と将来推計結果が示され、市の総人口は、平成 17 年の 60,994 人をピークに減少し始め、平成 52 年（2040）には 48,484 人まで減少する見込みとされています。</p>	
<p>人口の減少は、労働力の低下による税収の減、高齢化による社会保障費の増加など市に多大な影響を及ぼします。</p>	
<b>(質問の目的)</b>	
<p>人口減少を抑制し、将来に渡り住み続けたい環境を構築するため。</p>	
<b>(質問項目)</b>	
<p>1. 昼間、夜間の人口差は。市はその現状をどの様に捉えているか。</p>	
<p>2. 上記状況から、定住人口の確保をどの様に進めるのか。</p>	
<p>3. 流出人口（特に若者）を抑制するために、生まれ育ったまちに戻るための施策は考えているか。</p>	
<p>4. これからることは、これから的人が考えるべきであると思うが、人口減少抑制のための市職員による年代別（20 代、30 代、40 代）プロジェクトチームを立ち上げてはどうか。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること